

ソフィとインフレねここ

～ ES シュゼットと ES イスカによるアナザーフォース ～

Introduction



先日少し話題になっていたインフレについて書きたいので、ラヴォージャと同じように攻略の側面に関しては手短かに書きます。

ただ単純にインフレと言っても漠然としていると思いますし、ここでは「ねここ」を具体例として挙げましょう。

ねここ と比べられるとしたらおそらく異時層デューイでしょうね。

しかし、異時層デューイについては記述しません。

なぜなら、ねここ と同じように異時層デューイも好きなキャラなので、インフレ&ランキングという文脈の中で位置付けるのを私が好まないからです。

Process ～ソフィは連撃で～



いわゆるインフレという文脈の中において、高難易度戦というのは一時的にしか高難易度であることはできませんよ？

て構成しています。

ねここ・ES シュゼット・ES イスカ・ロゼッタは、ファイアラッシュ5連撃を持っているロゼッタ以外全て4連撃。相手は弱点持ちですから、1ターンで半分ほどゲージが貯まるんです。

ちょっとアナフォがややこしいくらいで難しいことはやってないよね。

さて、この公開用パーティーでは連撃を意識し

ソフィとインフレねここ

～ ES シュゼットと ES イスカによるアナザーフォース ～



防御に関してはアナフォ中に行い、連撃でアナフォ蓄積→半分アナフォ→アナフォ蓄積→半分アナフォ…という流れで戦います。

つまり、アナフォ中にループ要素を盛り込んだ戦い方と言えるでしょう。

安定して勝つことができますし、ZONE も不要です。

Golden Flower Cat ～ねここ～

ソフィ戦で ねここ は重責を担っています。

- 猫神聖連斬：アナフォゲージ稼ぎ
- 猫神聖連斬：コンボ倍率強化
- 猫神聖連斬：害毒付与
- 癒治の祈：MP 治癒
- 猫神の守護：物理耐性と全属性耐性を上げる



敵の性質上、ES イスカが陰攻撃すると同時に ねここ が地属性攻撃を行うのはソフィ攻略にぴったりであり、ZONE がなくてもこれほどの役割を持てる。

いろいろなパーティー編成を考えることができますが、fein 時層の場合は他キャラより ねここ を頼ったほうがやりやすかったよね。

グラスタ配備の点でも同じです。

ソフィとインフレねここ

～ ES シュゼットと ES イスカによるアナザーフォース ～

Afterword



インフレについては、もう私の立場だと書くことは多くないんです。古くは2部が開始された時からグラスタの登場によってインフレが取り沙汰されてきましたし、それからしばらくは「ZONE キャラの VC やってからアナフォの2ターン」だけで片っ端から敵を倒せてしまったのですからね。

あれは本当に、伝説に残る戦闘環境と言えましょう（笑）

アナデンのインフレというのは「攻撃力強化が先であり、防御力強化が後」という特徴があります。他のゲームではどうなのかな？

ゆえに、先の要素である攻撃力強化を確保できないのであれば、自分の手持ちキャラで工夫して長期戦を感受しつつ倒していく。これが fein 時層で重要視されていた戦い方です。

さて、ここでは次のような結論を導き出すことができるでしょう。

『ねここは他キャラより活躍できることもあるが、そうでないこともある。これは相手となる敵と、味方側の状況によりけりである。』



なーんてね（笑）

ていうかこんな話、アナデンにおいては大昔から耳タコのお話。

このパーティー、ES シュゼットと ES イスカがいるところもお気に入りだったりします。

だから公開用パーティーに選んだのですよ。